

# AU-WPF-4GB 取扱説明書

最新マニュアルは当社WEBサイトからダウンロードできます。

## ■部位説明

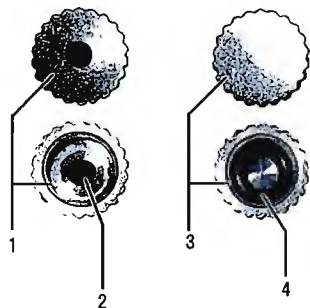


この商品は、ビジネス用途での使用を前提に開発されています。  
法律・条例に反する使用は、絶対に行わないでください。

弊社製品をご購入頂き誠に有難うございます。  
AU-WPF-4GBのご使用方法をご説明いたします。

- 1 -

- A : MIC1 と B : MIC2はマイクロホンノブであり、同じ高さです。  
C : USBノブは、マイクロホンノブよりわずかに高さがあります。  
違いに注意してください。
- A : MIC1は小さな穴が中央にある金属ノブです。  
〈下記の写真を参照〉ノブの穴が音声伝達のために使われます。  
標準的な使用環境では、A : MIC1を使用することをお勧めいたします。
- B : MIC2は、伝達穴のない金属密封されたノブです。  
防水密封パッドが、ノブの中央にあります。  
水中での作業や過酷な環境下では、このノブを使用することをお勧めいたします。  
B : MIC2ノブの使用中は、基本的に音声の録音を行いません。
- C : USBノブは穴のない金属シールノブです、防水密封パッドを備えています。  
防水・防塵効果を発揮するために、常に装着してください。



1. 響孔があるマイクノブ
2. 音響伝達穴
3. 防水マイクノブ
4. 防水密封パッド

- 4 -

## 仕様

アイテム	パラメーター
ビデオ形式	AVI
ビデオエンコード方式	M-JPEG
ビデオ解像度	1280×960
再生ソフト	再生ソフトは最新のGOM PLAYERを推奨します。
画像形式	JPG
イメージ比率	4:3
対応OS	Windows 2000/XP/Vista/7, Mac OS10.4
充電圧力	DC-5V
インターフェース	Mini 4 Pin USB
ストレージサポート	フラッシュメモリ4GB
バッテリータイプ	大容量リチウムポリマー

- 2 -

## 部品説明

- ◆ステータスインジケータ  
赤色ライト点灯時は、ビデオモードです。  
青色ライト点灯時は、写真モードです。  
青色ライトと赤色ライトの両方点灯時は、録音モードです。
- ◆ボタン説明  
操作ボタンを押すことで、AU-WPF-4GBのオン/オフ、ビデオ録画、写真撮影、録音を行うことができます。  
モードボタンを押すことで、ビデオモード、写真モード、録音モードを切り替えます。
- ◆インターフェイス  
USBインターフェイスとパーソナルコンピュータを接続することにより、データ転送や、AU-WPF-4GBの充電が可能です。
- ◆時間設定つまみ  
AU-WPF-4GBを時計として使用する際の時刻設定時に使用します。

## モード変更

モードボタンを押すことで、ビデオモード、写真モード、録音モードの変更が出来ます。  
▼注意▼  
録画や録音中には、AU-WPF-4GBのモードを切り変えないでください。

- 5 -

## ※ご使用上の注意※

1. AU-WPF-4GBは設計・製造時に、防水・防塵加工の試験を行っており、3気圧(水深30メートル相当)防水加工しておりますが、ダイビングウォッチとしての使用について保証しておりません。  
日常生活の少量の液体や水しぶきは問題ありませんが、気圧、水温によっては、AU-WPF-4GBは水圧に耐えることが出来ず、通常の動作を維持できなくなる可能性や浸水する可能性もあります。  
水中での動作に関しては、リスクがありますので、ご理解の上、使用ください(故障しても修理・サポートができません)。  
AU-WPF-4GBの防水機能を最適化するために、以下の方法を必ずご確認ください。

USBの封をするノブ、響孔があるマイクロホンノブ、マイクロホンの封をするノブを間違いないよう、取りつけてください。



A: MIC1 B: MIC2 C: USB

画像を参考に、取りつけてください。誤って取り付けてしまうと、防水防塵効果を発揮できず、製品の損傷につながります。

- 3 -

## ON/OFF

- 電源ON  
操作ボタンを押しAU-WPF-4GBをオンにします。  
青色ライトが点灯し、AU-WPF-4GBの起動を開始します。  
起動が完了すると青色ライトは消灯し、赤色ライトが点灯し、AU-WPF-4GBは、ビデオ録画スタンバイモードに入ります。
- 電源OFF  
操作ボタンを2秒間押し、全てのライトが消え、AU-WPF-4GBがシャットダウンします。(録画中のファイルは自動保存されます)  
▼注意▼  
AU-WPF-4GB起動中は、どのボタンも押さないでください。  
誤動作の原因となります。

## リムーバブルディスク

AU-WPF-4GBがOFFになっていることをご確認の上、USBインターフェイスとパーソナルコンピュータを接続してください。  
自動的にリムーバブルディスクとして認識されます。  
AU-WPF-4GBとパーソナルコンピュータのデータ転送中は青色ライトが早く点滅します。  
▼注意▼  
コンピュータシステム構成の違いにより、リムーバブルディスクを特定する時間は若干異なりますので、接続後しばらくお待ちください。  
この間は、AU-WPF-4GBの操作をしないでください。  
最初にデータケーブルをAU-WPF-4GBに接続してください。  
そして次にパーソナルコンピュータに接続してください。

- 6 -

## 充電

パーソナルコンピュータとAU-WPF-4GBをつなげてください。

充電中は**赤色ライト**がゆっくり点滅します。

バッテリーが完全に充電されると**赤色のライト**は点滅を停止します。

### ▼注意▼

大容量リチウムポリマーバッテリーを内蔵しています。

バッテリーにメモリ効果はありません。

いつでも使用、充電可能です。

しかし最初の5回はバッテリーが完全になくなった後、満タンに充電してください。

これは、バッテリーの最大容量を有効にし、標準作業時間を維持するためです。

## ビデオ録画

ビデオモードでは、**赤色ライト**が点灯後、スタンバイ状態に入ります。

操作ボタンを押すと、ビデオ録画を開始します。**赤色ライト**がゆっくり点滅します。

システム電力を節約するために、ビデオ撮影開始5秒後にインジケータライトは自動的に消えます。

この状態で操作ボタンを押すと**赤色ライト**が再点滅し、操作ボタンをもう一度押すと、ビデオ録画を停止し、ファイルを保存します。

その後、スタンバイ状態に戻ります。ファイルの安全とサイズを保証するために、システムは50分毎に一度自動的にファイルを保存して、ビデオ録画を続けます。

### ▼注意▼

十分な光があり、カメラが他のアイテムによって妨げられないことを確認してください。

対象物はカメラから50cm以上離してください。

よりよい音響効果を保証するためには、マイク穴を塞がないでください。

-7-

## 録音

録音モードでは、**赤色ライト**と**青色ライト**が同時に点灯後、スタンバイ状態に入ります。

操作ボタンを押すと**青色ライト**がゆっくり点滅し、録音が開始されます。

システム電力を節約するために、録音開始5秒後に、インジケータライトは自動的に消えます。

この状態で操作ボタンを押すと**赤色ライト**が再点灯、**青色ライト**が再点滅し、

再度操作ボタンを押すと録音を停止し、ファイルが保存されます。

その後、スタンバイ状態に戻ります。

### ▼注意▼

よりよい音響効果を保証するためには、マイク穴を塞がないでください。

## 写真撮影

写真モードでは、**青色ライト**が点灯後、スタンバイ状態に入ります。

操作ボタンを押すと、**青色ライト**が1回光り、写真撮影と保存が完了します。

自動的にスタンバイモードに戻ります。

なお、写真撮影時は、自動的に3連写します(1枚だけ撮影はできません)。

### ▼注意▼

十分な光があり、カメラが他のアイテムによって妨げられないことを確認してください。

対象物はカメラから50cm以上離してください。

-8-

## 時間表示設定

AU-WPF-4GBのルートフォルダ(1番上の階層)に、下記のファイル(time.txt)を保存することにより、撮影画像の日時がリアルタイムで記録されます。

ファイル名

time.txt

time.txtの中に下記の項目を入力し、保存してください。

「年.月.日 時.分.秒 YまたはN」形式

例

2010.11.01 15.05.00 N

※日と秒の後は半角スペース

末尾のアルファベット(YまたはN)で動画データ内のタイムスタンプの表示有無が選択できます。

time.txtをルートフォルダに保存したAU-WPF-4GBの電源をONにすると

time.txtがAU-WPF-4GBに読み込まれ、時間情報が同期されます。

この時点でtime.txtはルートフォルダから消去されます。

※保存後、すぐにAU-WPF-4GBを起動しないと正しい日時が同期されません。

時間情報の同期後はAU-WPF-4GBの電源をOFFにしても時間情報は保持され、次回起動時も正しい日時で記録されます。

-9-

## トラブルシューティング(システムリセット)

内蔵メモリの容量が一杯になると、**赤色ライト**と**青色ライト**が約5秒間交互に点滅し、自動的にファイルを保存し、停止します。

バッテリーが不十分な時も、**赤色ライト**と**青色ライト**が約5秒間交互に点滅し、自動的にファイルを保存し、停止します。

不適切な操作やその他の予期しない理由により応答が無くなった場合、操作ボタンとモードボタンを同時に押し、システムリセットしてください。

## ご注意



**警告** 下記に記載の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となることがあります。



### 分解や改造をしない

分解や改造は絶対おやめください。

禁止

火災や感電の原因となることがあります。

故障の際はお買い上げ店までご連絡ください。



### 内部に水や異物を入れない。水気の多い場所で使用しない

内部に水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

禁止

万一、水や異物が入った場合は、すぐに電源を切り、

お買い上げ店までご連絡ください。



### 幼児の手の届かない場所に置く

本製品や付属品は、幼児の手の届かない場所に置き、

幼児が触らないようにご注意ください。

禁止

万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師へ相談してください。

-10-

## ⚠ 注意

●ぬれた手で本製品を触らないでください。

ぬれた手で抜き差しをしたりしないでください。

感電の原因となることがあります。

●本製品を次のような場所で使用しないでください。

- ・水気、湿気、埃の多い場所・直射日光の当たる場所・不安定な場所
- ・強い磁力、電波、静電気の発生する場所・温湿度差の激しい場所
- ・高温になる場所

●長期間使用しないときはパソコンから取り外して保管してください。

●本製品を布や布団で覆った状態で使用しないでください。

火災の原因となることがあります。

●ケーブルを足で引っかけたりしないように充分注意して配置してください。けがや破損の原因となります。

●本製品は精密機器です。

落としたり叩いたり重い物を載せたり乱暴に扱わないでください。けがや故障、破損の原因となることがあります。

●コネクタはまっすぐ奥まで差し込んでください。

接続が不完全な状態で使用すると、感電や火災、故障の原因となることがあります。

●本取扱説明書をよく読み、指示にしたがって正しくお使いください。

-11-

-12-